

令和5年度 町勢要覧



上富良野町



■町の概要

・町章

昭和32年10月5日制定



・町民憲章

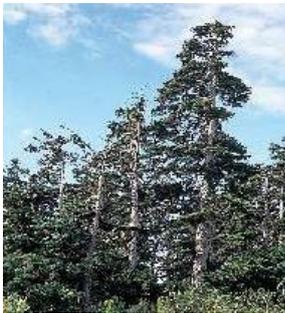
昭和42年6月26日制定

わたくしたちは、雄峰十勝岳のふもと富良野平原の母なる地、上富良野町民であることに誇りをもち、この憲章をかかげて先人の偉業を継ぎ、明るく豊かな郷土をつくることにつとめましょう。

- 一、正しい心と健やかな体で、希望に生きましょう。
- 一、いたわりあって、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりましょう。
- 一、文化を高め、豊かな郷土をつくりましょう。
- 一、勤労をよろこび、自然の恵みに感謝しましょう。

・町花、町木

昭和56年10月1日制定



町木 アカエゾマツ



町花 ラベンダー

・国内外交流(友好都市提携)

カナダ国カムローズ市

1985年(昭和60年)9月5日 友好都市提携

三重県津市

1997年(平成9年)7月30日 友好都市提携

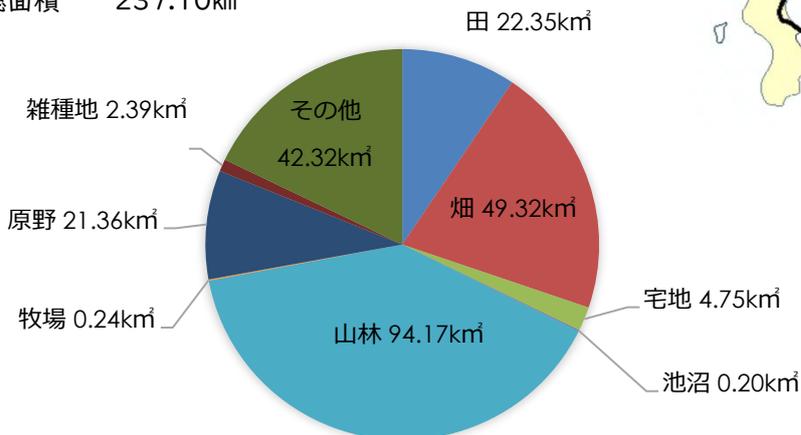


津市PRキャラクター
「シロモチくん」

・位置、面積

上富良野町は北海道の中央、富良野盆地の北部に位置し、東は国立公園大雪山系の十勝岳、西は夕張山脈の山岳に連なり、南は富良野盆地の平たん部に開け、北は上川と空知郡界の分水嶺となっています。

東経 142度28分02秒
北緯 43度27分20秒
東西 24.6km
南北 19.0km
総面積 237.10km²

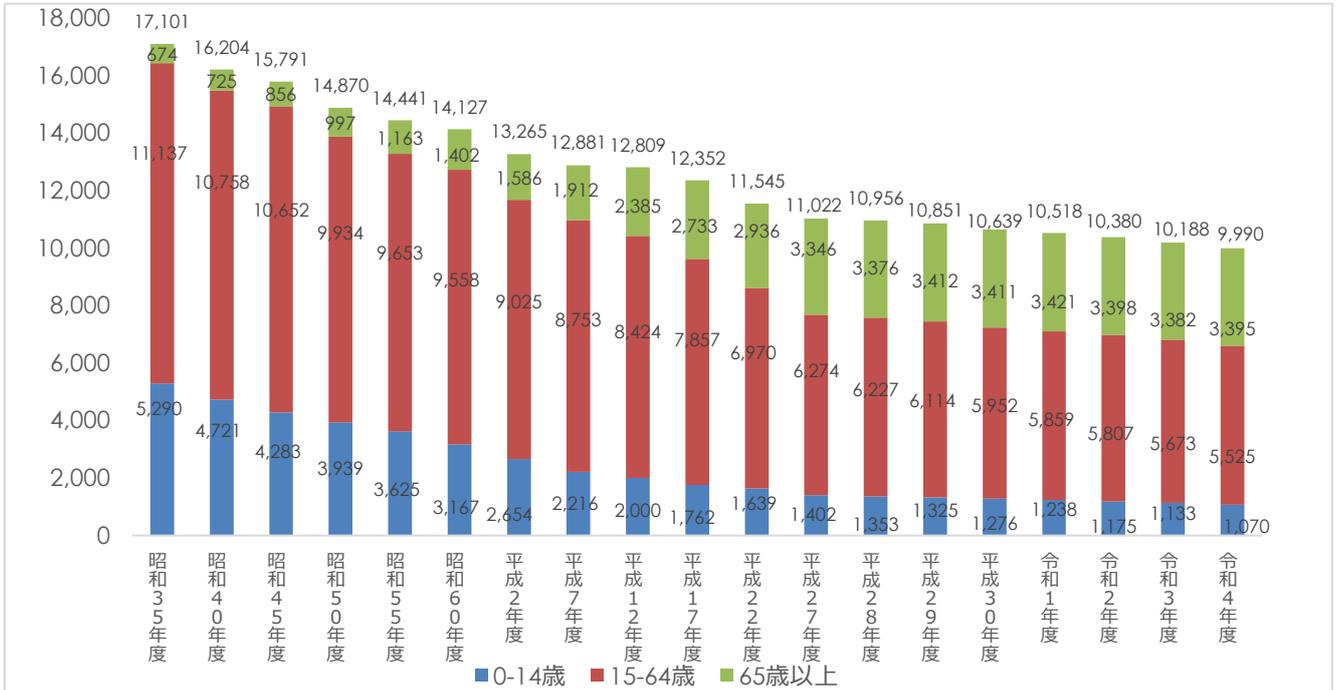


・人口

明治30年に8人の開拓者が入植して以来、明治36年に現富良野市、さらに大正6年に現中富良野町を分村して、現在の上富良野町になりました。分村当時、町の人口は9,786人、1,702世帯で、昭和30年に自衛隊の駐屯によって急増し、昭和33年には、19,000人を超えました。

従来から継承してきた町民の幸福の創造を目的としたまちづくりを進め、令和7年(2025)には、9,745人程を維持できる規模を目標としています。

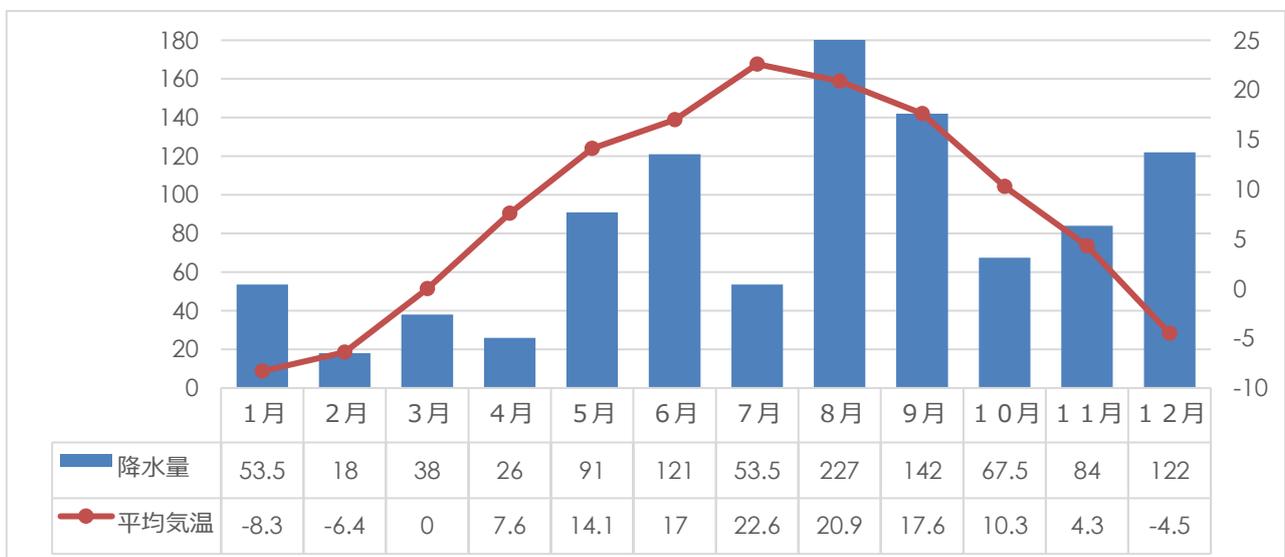
なお、令和5年4月1日現在、9,990人、5,239世帯となっています。



・気候

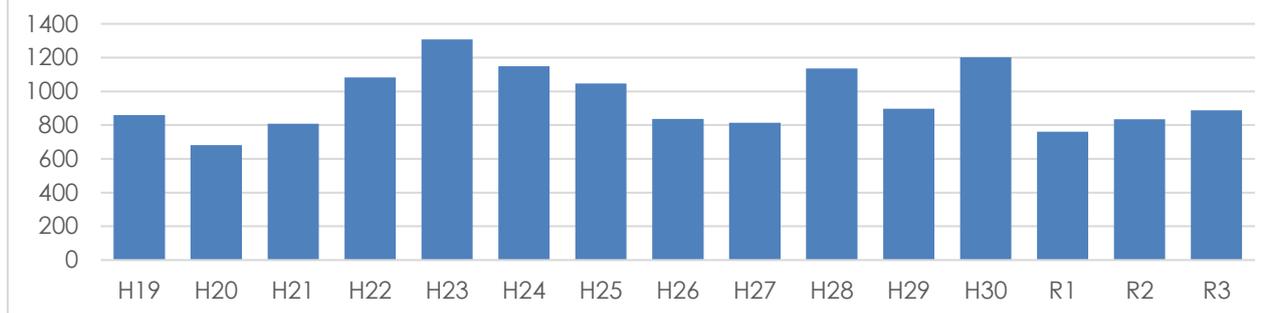
本町は内陸部に位置し、周囲を山に囲まれているため、気温の日格差、月格差が大きい内陸性気候を示し、夏の最高平均気温が26℃前後、冬の最低平均気温が-15℃前後となり、昼夜の差が大きい気温差は、美味良質な農産物を生産し主穀、園芸農業に適しています。

年間降雨量は約1,000mm、年間積雪量は平坦部で約1m、山間部では2~3mに達します。



2022年の状況(旭川地方気象台ホームページより)

年間降水量



資料: 旭川地方気象台ホームページ

・その他

「健康づくり推進のまち」宣言 2014年(平成26年)2月

ここ上富良野の豊かな自然環境の中で、いつまでも健康でこころ豊かに、いきいきと暮らすことは、私たち上富良野町民みんなの願いです。

自らの健康は自らつくることを基本に、様々な活動を通して町民がともに支えあい、健康長寿のまちを目指し、ここに「健康づくり推進のまち」を宣言します。

- 一 健康診査や保健指導を積極的に受け、自らの健康について考えます。
- 一 健康的な生活習慣について、家族みんなで話し合い理解を深めます。
- 一 地産・地消を推進し食生活を見直すとともに、運動に親しみ、元気な体をつくります。
- 一 みんなの力で、心と体の健康を支え守るための、地域づくりに努めます。
- 一 豊かな大自然の恵みに感謝し、みんなが住みよい環境を守り育てます。



■定住自立圏及び連携中枢都市圏

圏域名	中心市	協定締結年月日	近隣市町村
富良野地域定住自立圏	富良野市	H25.12.25	上富良野町、中富良野町 南富良野町、占冠村

■行政

・住民組織

住民会	25
自治会	104
加入世帯	3,746

・選挙人名簿登録人数

※令和5年3月31日現在

男	女	合計
4,416人	4,319人	8,735人

■部門別職員数

※令和5年4月1日現在

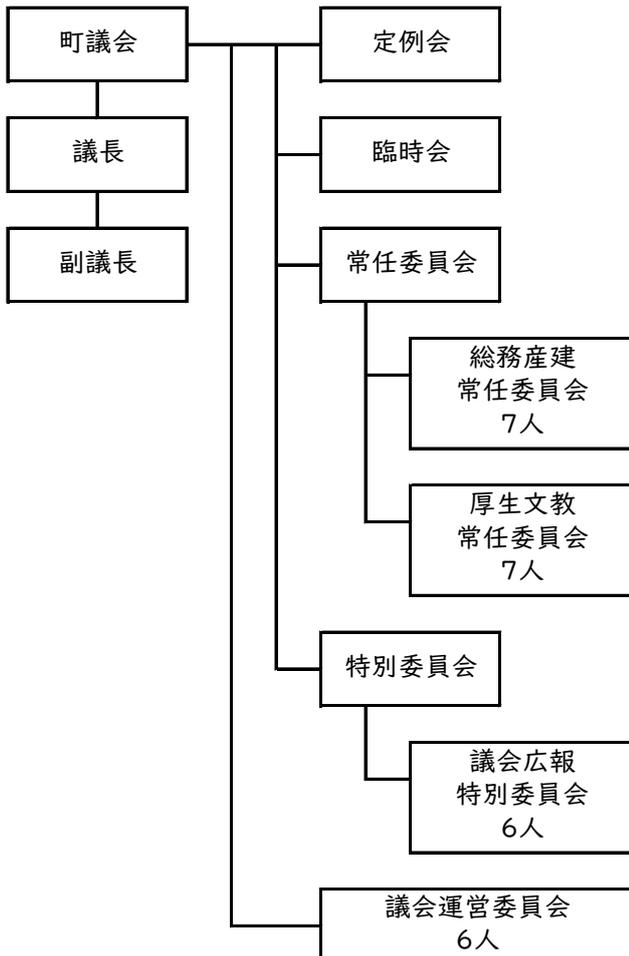
・一般会計部門 103人

部門	議会	総務	税務	農林水産	商工	土木	民生	衛生	教育
職員数	3人	31人	4人	10人	5人	6人	20人	10人	14人

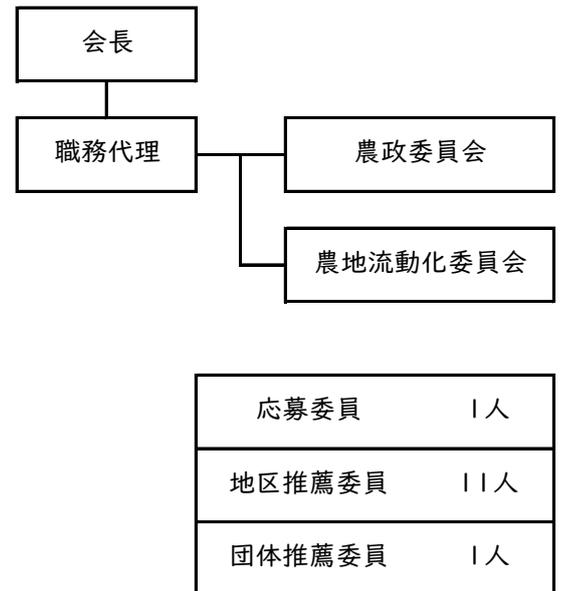
・公営企業会計部門 81人

部門	病院	水道	下水道	その他
職員数	46人	3人	3人	29人

■議会構成 議員数 14人



■農業委員会構成 委員数 13人



■組織機構図

町長	副町長	総務課	総務班	庶務、法務、職員、渉外、秘書、経理、庁舎管理、行財政改革、情報公開(保護)、文書管理、統計
			財政管理班	財政、入札契約、財産管理、情報化、車両運行 車両整備管理、町営バス
基地調整・危機管理室	基地周辺整備事業計画調整、自衛隊駐屯地協力調整 自衛隊関係団体事務、自衛官募集事務、防災・危機管理			
企画商工観光課	商工観光班	商工、観光、労政、自然公園、産業連携、企業対策		
	企画政策班	企画振興、移住促進、政策調整、広域行政、総合戦略 総合計画、ジオパーク推進		
	ジオパーク推進室	十勝岳ジオパーク推進協議会		
町民生活課	税務班 (収納対策担当)	町税、国保税賦課調定、所得証明、徴収、督促、滞納処分、 公共料金収納対策、行政サービス制限		
	総合窓口班	戸籍、住基、国保医療、年金、後期高齢者医療、児童手当、 マイナンバー、パスポート、その他窓口業務		
	自治推進班	自治会、広報広聴、国内外交流、地区会館、協働のまちづくり		
	生活環境班	廃棄物、生活安全、生活灯、墓地、畜犬、消費者 公営住宅、エネルギー		
	クリーンセンター	廃棄物処理業務・ごみ減量化・リサイクル・施設管理運営		
保健福祉課	健康推進班	保健予防、保健指導、食品衛生、特定健診・特定保健指導、 栄養指導、食育推進		
	高齢者支援班	高齢者福祉、介護保険、在宅福祉		
	地域包括支援センター	高齢者総合相談、権利擁護、介護予防支援事業		
	福祉対策班	障害者福祉、社会福祉、保健福祉総合センター管理		
	子育て支援班	子育て支援対策、児童福祉、児童館、相談支援センター		
	子どもセンター	発達支援センター、子育て支援拠点		
農業振興課	農業振興班	農務、畜産、林務、耕地		
建設水道課	土木建設班	道路、河川管理、地籍		
	建築施設班	建築指導、営繕		
	都市整備担当	公園、緑地、景観、屋外広告物、都市計画		
	上下水道班	上下水道業務、工務		
	浄化センター	施設管理運営・水質管理・特定事業場への監視指導		
会計課・会計管理者			出納、審査	

ラベンダーハイツ		特別養護老人ホーム、デイサービスセンター 居宅介護支援事業、ショートステイ
町立病院	事務局	庶務、予算、決算、給与、施設・物品管理、受付、会計 報酬点数算定、医療費請求事務
	病院施設整備室	病院施設整備
	診療部門等	診療放射線業務、臨床検査業務、理学療法業務、作業 療法業務、物療業務、栄養業務全般、薬剤業務、外来、 一般病棟、老人保健施設

教育長	教育振興課	学校教育班	総務、学校教育、学校施設対策、改修
		社会教育班	社会教育、社会体育、文化振興、青少年育成 図書館(公民館・郷土館・開拓記念館)

議会	事務局	議会事務
----	-----	------

農業委員会	事務局	農業者年金、農地事務
-------	-----	------------

選挙管理委員会	事務局	選挙執行事務
---------	-----	--------

監査委員	事務局	監査事務
------	-----	------

固定資産評価 審査委員会	事務局	固定資産評価審査、決定事務
-----------------	-----	---------------

富良野広域連合	環境衛生センター(富良野市)	生ごみ、し尿、浄化槽汚泥の処理
	消防署(5市町村)	消防業務
	公共串内牧場(南富良野町)	放牧牛(乳牛、肉牛)の管理
	学校給食センター (富良野、上富良野町、南富良野町)	学校給食業務、施設管理

※富良野広域連合 平成20年9月1日設立
【構成市町村】
富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村

■ 財政

・令和5年度当初予算

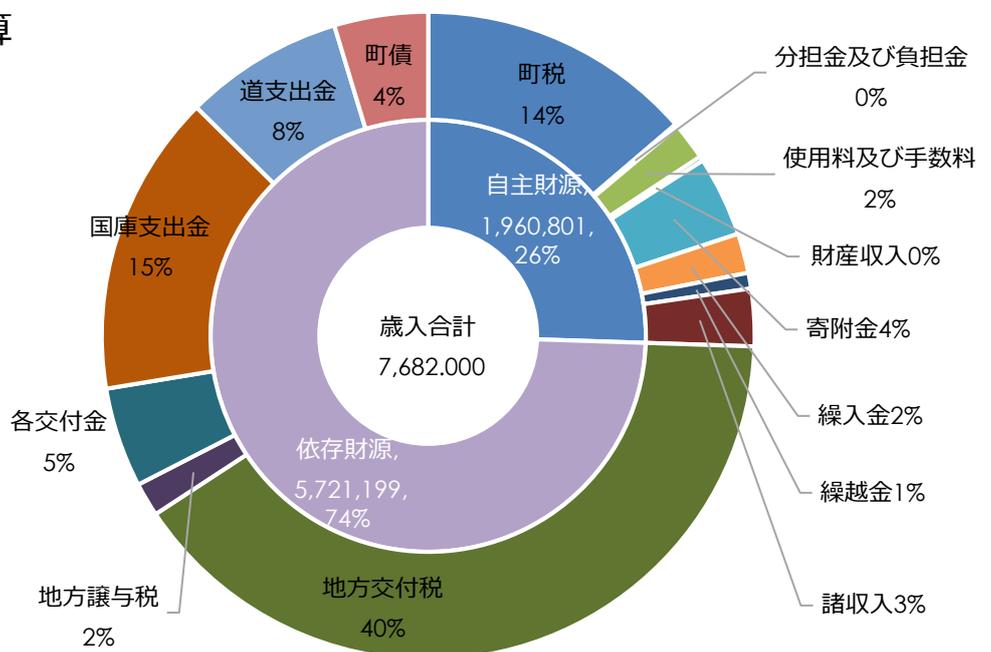
会計名		予算額(千円)	会計名		予算額(千円)	
一般会計		7,682,000	公 営 企 業 会 計	水道事業 会計	収益的支出	160,249
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	1,177,000			資本的支出	142,195
	後期高齢者医療特別会計	186,254		病院事業 会計	収益的支出	1,001,917
	介護保険特別会計	1,092,257			資本的支出	1,045,481
	ラベンダー・ハイツ事業特別会計	340,777		公 営 企 業 会 計 合 計	収益的支出	1,162,166
	簡易水道事業特別会計	128,076			資本的支出	1,187,676
	公共下水道事業特別会計	362,486			総 額	
特別会計合計		3,286,850	富良野広域連合 (上富良野町一般会計負担金)		2,364,225	
					436,967	

・財政指標

区分	標財規模+臨 財債発行可能 額	財政力指 数	実質赤字 指数	連結実質 赤字額	連結実質 赤字比率	実質公債 費比率	将来負担 比率	経常収支 比率
R4決算	4,463	0.29	—	—	—	8.5	22.6	87.1
R3決算	4,550	0.30	—	—	—	7.2	18.5	82.7
類似団体 (R2)		0.46				7.9	—	89.6

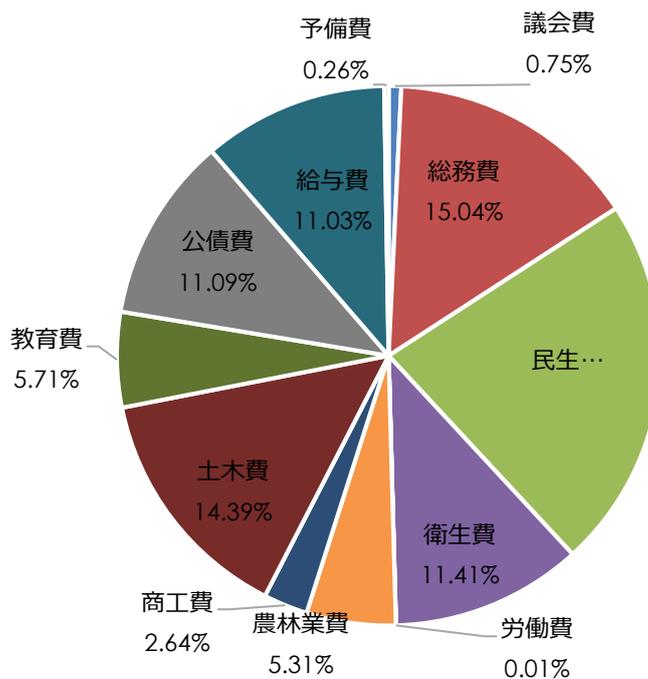
令和5年度 歳入予算

自 主 財 源	町税	1,051,238
	分担金及び負担金	11,796
	使用料及び手数料	141,077
	財産収入	17,706
	寄附金	307,223
	繰入金	152,070
	繰越金	60,000
	諸収入	219,691
依 存 財 源	地方交付税	3,088,000
	地方譲与税	129,200
	各交付金	382,700
	国庫支出金	1,157,064
	道支出金	607,535
	町債	356,700



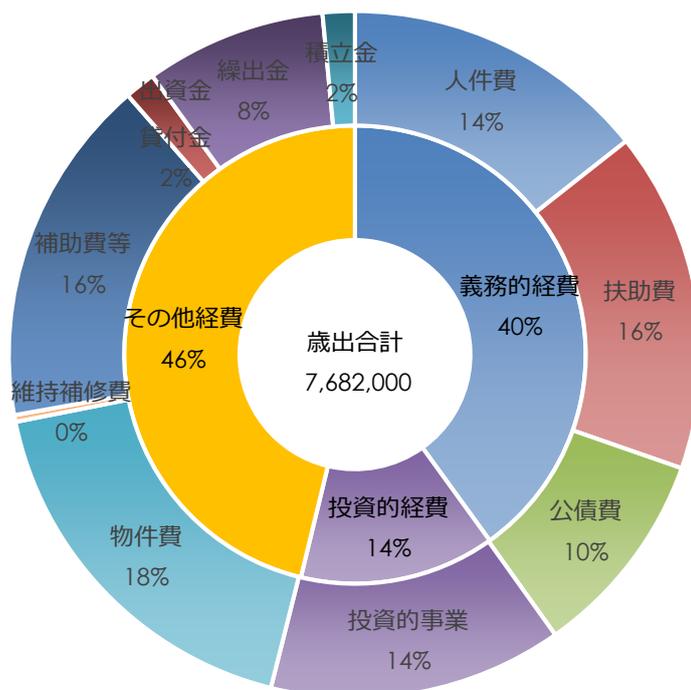
令和5年度 歳出予算

議会費	57,556
総務費	1,155,578
民生費	1,718,465
衛生費	876,139
労働費	685
農林業費	407,737
商工費	202,682
土木費	1,105,406
教育費	438,472
公債費	851,845
給与費	847,435
予備費	20,000



令和5年度 歳出予算 (性質別)

人件費	1,097,592
扶助費	1,228,944
公債費	751,804
投資的事業	1,052,239
物件費	1,375,545
維持補修費	24,402
補助費等	1,258,655
出資金	110,788
貸付金	110,788
繰出金	647,017
積立金	115,014
予備費	20,000



■医療・保健

保険者	被保険者数	加入率
国民健康保険	2,156人	21.6%
後期高齢者医療		—
介護保険	3,402人	34.1%
総人口	9,990人	—

・医療等施設

事業種別	医療機関等数	病床数
医科(内科・公営)	1	44
医科(内科・民間)	1	0
医科(整形外科)	1	0
歯科	5	—
訪問看護	1	—
整骨院	3	—
薬局	3	—

・介護等施設

事業種別	事業所数	定員
訪問介護	2	—
通所介護	2	—
居宅介護支援	1	—
居宅介護支援(公営)	1	—
居宅予防介護支援(公営)	1	—
有料老人ホーム	1	21人
軽費有料老人ホーム	1	30人
特別養護老人ホーム(公営)	1	50人
小規模多機能型居宅介護	1	25人
グループホーム	2	36人
介護医療院(公営)	1	32人

■福祉

・障害者福祉施設

事業種別	事業所数	定員
グループホーム	5	22人
就労継続支援A	2	40人
就労継続支援B	2	25人

・障害児通所事業所

事業種別	事業所数	定員
放課後デイサービス	2	20人

・児童福祉施設

事業種別	事業所数	定員
認定こども園	4	355人
児童館	2	—

・児童相談事業所等

事業種別	事業所数
子ども・子育て包括支援センター	1
児童相談支援センター	1

※表中の数値は、令和4年度末の数値を記載しています。

■ 衛生

・ごみ収集と処理の状況

上富良野町クリーンセンター（埋立施設・焼却、リサイクル施設）

平成8年4月から供用開始

	焼却処理	埋立処理	リサイクル	年間総処理量
処理・回収量	2,656t	670t	1,028t	3,935t

・クリーンセンター稼働日数

稼働日数	318日
------	------

・富良野広域圏一般処理廃棄物分担処理

(1) 上富良野町で受入

(2) 上富良野町外への搬出、処理

種別	受入市町村	受入量	種別	搬出・処理先	搬出量
可燃ごみ	富良野市、中富良野町、南富良野町	400,180kg	プラスチック	中富良野町	53,570kg
粗大ごみ		34,750kg	生ごみ		
衛生ごみ	富良野市、中富良野町、南富良野町、占冠村	597,630kg	し尿	富良野広域連合 (環境衛生センター)	898,720ℓ
			浄化槽汚泥		846,700ℓ

■ 建設

・町道

路線数	実延長	舗装済	改良済
432路線	412.5km	218.2km	247.8km

・橋梁

橋梁数	実延長
109橋	2.4km

・農道

路線数	実延長
1路線	2.75km

・上水道の状況

給水戸数	3,978 戸
給水人口	9,030 人
給水総量	704,179 m ³
1日平均	2,489 m ³
配水管延長	109.5 km

・公共下水道の状況

汚水管延長	55.8 km		
処理区域	369.2 ha		
処理区域内人口	8,250 人		
下水道普及率	82.6 %		
水洗化人口	7,475 人	水洗化率	91%
年間処理水量	933,218 m ³		
年間有収水量	766,970 m ³		

■ 公営住宅

団地名	管理戸数	種別
緑町	8	平屋
宮町	24	2階建
富町	59	2階建
東町	40	2階建
東中	10	平屋

団地名	管理戸数	種別
泉町北	24	2階建
泉町南	48	2階建
扇町	96	平屋
西町	80	平屋

合計	389	—
----	-----	---

※表中の数値は、令和4年度末の数値を記載しています。

■農業、林業、酪農業

【農業】

本町の農業は、水稻と転作が中心で、作付面積もほぼ横ばいで推移し、野菜類を除く畑作物では、大豆の作付面積が大きくなっています。その他の作物の中の「そば、青シソや希少なホップ、ラベンダー」は、上富良野町の特徴とも言えます。

【林業】

本町の森林面積は、町の総面積の47.5%を占めています。国有林と民有林はほぼ同じ面積で、民有林に占める人口林の割合が71.5%と全道平均よりも上回っています。主要樹種は、「カラマツ」が主体となっています。

【酪農業】

本町の養豚は、上川管内で一番の出荷頭数を誇ります。また、町内に屠畜場を併設した事業所があるため、新鮮な豚肉が提供され、夏のバーベキューは「豚サガリ」が定番で、豚サガリを提供する焼肉店も多くあります。

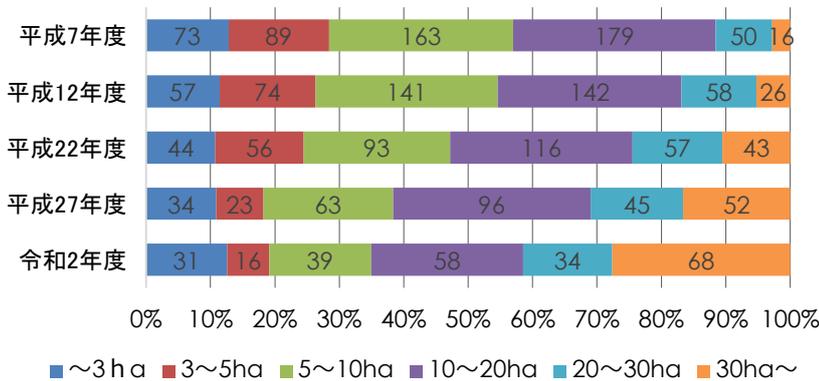
また、大きな肉用牛肥育農場が2法人あり、「ふらの和牛」「かみふらの和牛」とブランド化を図っています。



	農家戸数	専業	兼業		農家人口			認定農業者
			第1種	第2種	総数	男	女	
平成12年度	494	205	235	54	2,152	1,051	1,101	108
平成17年度	409	192	176	41	1,109	585	524	230
平成22年度	313	183	93	37	860	454	406	286
平成27年度	257	193	43	21	641	341	300	263
令和2年度	219				501	302	269	237

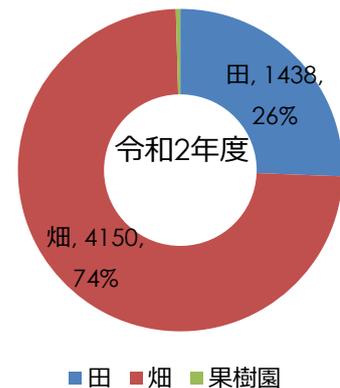
資料：農林業センサス

経営規模別経営体数の推移



資料：農林業センサス

経営耕地面積 (ha)



■田 ■畑 ■果樹園

資料：令和2年度農林水産省市町村別統計

主な農作物作付の状況

	作付面積
水稲	740.1
小麦	1902.1
大麦	61.1
大豆	712.8
小豆	60.1
えん豆	76.4
菜豆	12.6

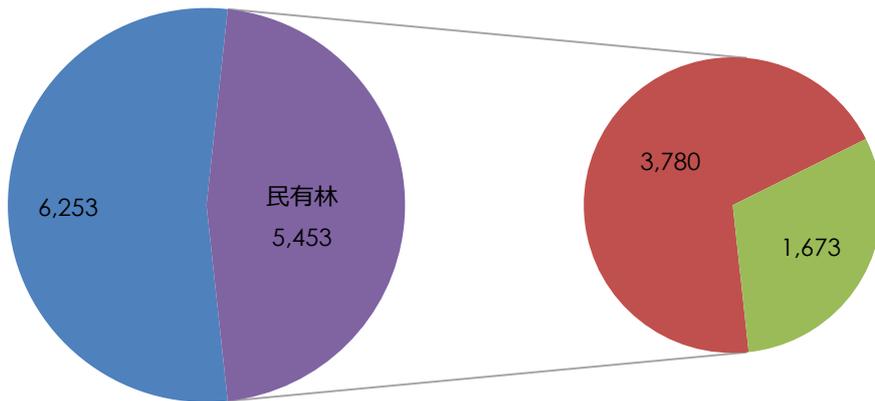
	作付面積
馬鈴薯	367.0
甜菜	313.7
人参	16.9
かぼちゃ	148.4
玉ねぎ	44.0
スイートコーン	97.2
トマト	8.8

	作付面積
キャベツ	4.2
アスパラガス	25.5
大根	0.1
そば	0.0
ブロッコリー	19.6
いちご	1.2
メロン	19.1

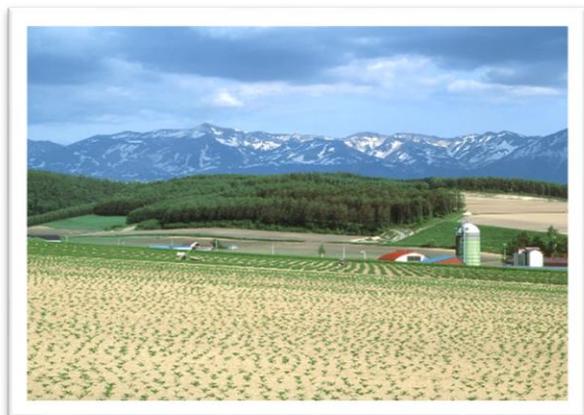
	作付面積
ハスカップ	7.0
青しそ	9.4
ホップ	3.4
花卉・花木	6.1
飼料用作物	1008.1
休閒緑肥	96.0

資料: 令和4年度末 JAふらの実態調査

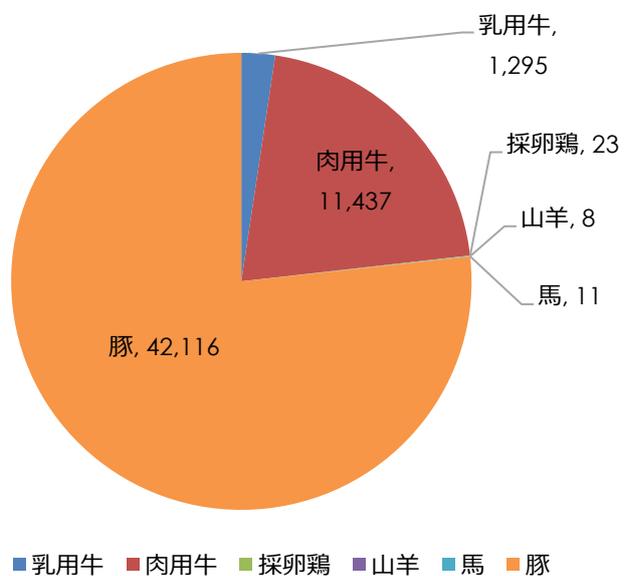
森林 (ha)



資料: 上富良野町森林整備計画



家畜飼養頭数 (頭)



資料: 令和3年度 農業振興課調べ

※グラフの数値は、令和3年度末の数値を記載しています。

■観光

ラベンダー栽培発祥の地として、また大雪山国立公園の南方、十勝岳連峰の麓にある恵まれた自然環境や豊富な温泉資源を有するまちとして、多くの人々が訪れていますが、一時期の旅行ブームが衰退したことや国内、道内観光地の競争激化などから近年では60万人規模の入込数で推移しています。

近年では、映画・ドラマのロケ地を訪ねて風景や食を堪能し、人々の”おもてなし”に触れ、上富良野町のファンになってもらうこと「ロケツーリズム」を推進し、町内の誘客につながるよう、持続的な観光振興に取り組んでいます。

・観光客の入込客数(人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
上富良野町全体	631,400	590,200	598,400	252,997	291,269	441,666
十勝岳地区	133,667	126,294	130,115	101,178	112,861	132,405
深山峠地区	199,562	171,351	174,893	64,112	75,103	138,542
東中地区	20,774	11,509	14,411	462	765	1,324
江幌・静修 草分・江花地区	92,947	72,176	65,585	18,012	19,225	35,650
市街地及び周辺	167,360	192,012	194,141	69,233	77,116	120,646
外国人宿泊者数	9,999	12,451	10,546	22	29	1,337

・上富良野駅乗車人員(人)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
乗車人員	119,355	126,290	126,655	123,735	119,355

※JR北海道より

■教育

上富良野町学校数は最も多いときには、小学校5校、中学校2校を数えました。しかし、少子化に伴い児童数の減少し、現在は、小学校3校、中学校1校の計4校で児童生徒数は747人となっています。

平成27年の制度改正により、平成28年4月に3園、平成30年10月に1園が「認定こども園」になりました。図書館は、昭和46年に建設された公民館内に図書室として設置されたのが始まりで、平成17年に図書館「ふれんど」として新たに整備しました。

開拓記念館は、開基100年を記念し平成9年にオープンしました。大正15年十勝岳噴火による泥流からの復興に東奔西走した当時の吉田貞次郎村長の住宅を解体復元したもので、大正泥流の被害を受けながらも残存した建築物として大変貴重なものです。



・学校等の状況 ※令和5年5月1日現在

区分	学校数	学級数	教職員数
小学校	3	41	67人
中学校	1	12	25人

・児童・生徒数

区分	児童 生徒数	学年別					
		1	2	3	4	5	6
小学校	488	88人	73人	71人	83人	93人	80人
中学校	259	85人	85人	89人	—	—	—

・社会教育、社会体育施設の利用状況

	社会教育総合 センター	武道館	B&G 海洋センター	日の出 スキー場	富原運動公園 野球場 テニスコート	島津球場
入館者数	41,167人	6,662人	5,217人	57,498人	5,331人	1,117人

	郷土館	開拓記念館	公民館	ゲーボール場	パークゴルフ 場	学校開放体育 館
開館日数	177日	97日	—	—	—	—
入館者数	945人	434人	14,717人	0人	14,687人	2,717人

・図書館の利用状況

利用者数	14,852人	貸出冊数	58,527冊
登録者数	7,231人	1日平均 貸出冊数	195.0冊

※表中の数値は、令和4年度末の数値を記載しています。

■ 消防・警察

救急出動種別(令和4年1月～12月)

	火災	自然災害	交通事故	労働火災	運動	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
令和4年	0	0	22	6	2	89	3	2	316	129	569

火災統計(令和4年1月～12月)

	建物火災	車両火災	林野火災	その他火災	合計	損害額合計(千円)
令和4年	1	0	0	0	1	100

消防車両等の状況(上富良野消防署、上富良野消防団)

富良野広域連合上富良野消防署				上富良野消防団	
指令車	1	高所救助作業車	1	ポンプ車	2
タンク車	1	連絡車	1	タンク車	1
大型水槽車	1	広報車	1	小型ポンプ積載車	1
救急車	2	雪上車	1	防災活動車	1

交通事故発生状況

事故種別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
発生件数	327	299	341	213	256	250
人身事故	16	10	13	3	14	10
物損事故	311	289	328	210	242	240
死亡	0	0	0	0	0	0

※表中の数値は、令和4年度末の数値を記載しています。

■十勝岳ジオパークの取組み

十勝岳ジオパークのエリア内(上富良野町・美瑛町)には、地質・地形的に優れた場所「地質・地形サイト(波状丘陵、化け物岩など)」が多く存在しています!!

サイトの魅力を地域の方々(みなさん)にお知らせすると共に、地域の方々に「宝物」として認識され、将来にわたり地域の方々に愛され続けるよう、消滅しないよう、保護(保全)をして、さらに教育や観光(ツアー)等に活用しながら、持続可能な地域発展を目指しています。

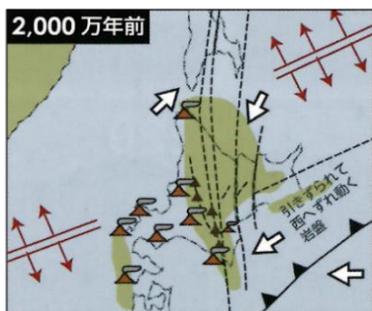


テーマ

丘と火山が
おりなす彩り

約200~100万年前に、北海道の中央部で起こった大規模噴火による火砕流の堆積が、丘の形成のもととなりました。その後、十勝岳連峰が火山噴火により形成されました。それらの成り立ちによって、四季折々の美しい景観が生まれ、地域住民の誇りとなっています。

ヒストリー



2,000 万年前
北海道の形成過程で隆起し、
エリア西側の山々が誕生した



200-100 万年前
大噴火による火砕流が発生。
その浸食により波状丘陵が形
成された。



100 万年前
最後に火山噴火が繰り返され、
十勝岳連峰が形成された。

ストーリー

1 北海道の屋根 十勝岳ものがたり
繰り返される噴火と人々の共存



2 大地に育まれた火山と共生する美しい丘のまち
火砕流と農業のコラボレーション



3 十勝岳泥流のつめ痕に北の大地を切り拓く
火山災害と復興を伝える



三浦文学「最後の未映像化長編」を全国のスクリーンへ

『氷点』『塩狩峠』と並ぶ三浦文学の代表作でありながら、未だ果たされていない『泥流地帯』初の映画化に挑みます。映画化にあたっては、三浦綾子記念文学館（旭川市）協力のもと、興行として映画製作会社等が行う映画製作及び配給に対して町や地域が全面的に支援します。もちろん三浦文学の代表作に相応しい製作規模、キャストを前提として、全国上映のみならず国内外主要映画祭への出展を実現します。

CSR活動を地域・行政と共に

地域や行政（上富良野町）とともにCSR活動（企業の社会的貢献活動）として『泥流地帯』映画化プロジェクトに取り組んでいただける企業を募集しています。SDGs(持続可能な開発目標)に定める多くの目標に適合するものとして、内閣府が認定する「地域再生計画」に位置づけられています。



映画制作に関する連携協定を締結

（株式会社A-FILMSと合同会社MiPS）

令和5年6月19日、映画企画やシナリオ制作を行うため、株式会社A-FILMSと合同会社MiPS、上富良野町の三者で連携協定を締結しました。



ふるさと納税制度を活用した ロケ支援資金

『泥流地帯』の原作小説の普及や映画化プロジェクトのPRを推進するためのグッズを製作しています。

クリアファイル、あぶら取り紙などのノベルティグッズをはじめ、文庫型スマートフォンケースやプロジェクトポロシャツ、パーカーなど、身につけた人自身が広告塔となるアイテムも続々登場。

町民の皆様にご活用いただくほか、ふるさと納税の返礼品として全国の三浦綾子ファンにお届けしています。

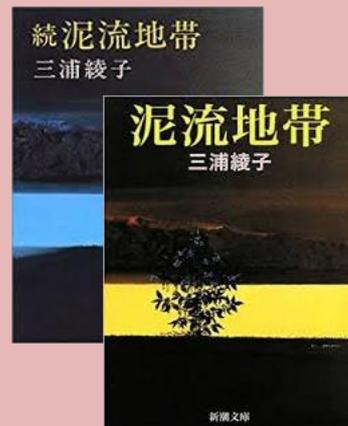


「泥流地帯」「続・泥流地帯」

昭和51(1976)年に北海道新聞日曜版に連載、続編である「続・泥流地帯」が昭和53(1978)年に連載され、綿密な取材に基づく時代風俗、噴火災害の歴史的事実のリアルで緻密な描写が昭和の文壇に大きな衝撃を与えた。

過酷な環境で耐え忍び、苦しみに満ちた開墾を経て手に入れた小さな安寧とかけがえのない生命を、真っ黒な“山津波”が一瞬で奪い去る。

北海道上富良野に開拓の鋤を下ろして30年。大正15(1926)年5月24日、144人もの生命と数多の財産を奪った大規模な泥流被害に直面した登場人物たちが、逃げることも拒むことも許される絶望の淵でなお、正直に生きる価値と真に愛することの意味を探して葛藤し、選択した答えとは・・・



“美味しい町” “美しい町” 上富良野町



**ヘルシーグルメ
ぶたさがり**

十勝岳の麓、きれいな水と空気、広大な大地でのびのび育てる「養豚のまち」上富良野。名物「ぶたさがり」(ハラミ)は産地ならではの新鮮さ。安くて美味しいヘルシーグルメとして大人気です。

上富良野は全国でも珍しいホップと大麦を両方栽培する「知る人ぞ知る」ビールの聖地。

町産原料使用の「まるごとかみふらのプレミアムビール」は年に一度町内でのみ味わえる幻の逸品。



**ビールの聖地
ホップと大麦**



**濃紫のパノラマ
町花 ラベンダー**

国内ラベンダー栽培発祥の地かみふらの。

6~7月、町全体を包み込む心安らぐ香りと濃紫のパノラマが皆様をお出迎えます。

日本百名山に数えられる秀峰十勝岳は町自慢の大自然、味覚など豊かな恵みの根源。道内最高標高に位置する温泉宿や車で行ける秘湯、吹上露天の湯など魅力あふれる温泉郷が旅の疲れを癒します。



**日本百名山
十勝岳・吹上温泉郷**



かみふらの
上富良野町

〒071-0596 北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番11号
上富良野町企画商工観光課

☎0167-45-6994 E-mail seisaku@town.kamifurano.lg.jp